

植物由来の樹脂から生まれたクッション材

GRECO は植物由来成分の樹脂である、グリーンポリエチレンから生成された立体網状構造体です。ブラジルの Braskem 社が製造するグリーンポリエチレンはサトウキビ由来の樹脂で、栽培時の光合成吸収量により、石油由来の樹脂と比較すると CO₂ 排出量を 70%削減します。立体網状構造体はマットレスやクッションの中材として使用されています。通気性、形状維持に優れているため、寝具だけでなく椅子、マットなど、今後さまざまな用途での活用が期待できます。また、リサイクルがしやすく、環境配慮の点からも注目されています。

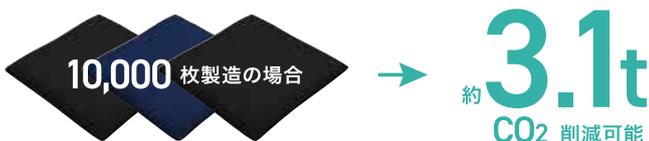
環境問題への取り組みを実現

サステナブルを身近に・手軽に

GRECO は身近に・手軽に参加できるサステナビリティを目指します。日常にあるエコ素材、簡単に組み立てるリサイクルの構築など、使う人が何気なく使用すること、参加できることを目標としています。

グリーンポリエチレンの配合量を調整可能

グリーンポリエチレンを 50%配合した GRECO でクッションを製造した場合、クッション 1 万枚で CO₂ が約 3.1t 削減できます。サイズ 360×360×200mm(密度 70kg/ m³) の仕様



サーキュラーエコノミーへの取り組み

GRECO は立体網状構造体のクッションが不要になった場合、製品を回収し、再度材料として利用することで交換やリサイクルを目指しています。

OCERG Project

